

11月22日（金）差別

『^{せいかい}正解のない^{もんだいしゅう}問題集』から^{さべつ}差別の^{はなし}話。



^{えんそく}遠足の^わグループ分けがありました。サナエはいつもの^{なかよ}仲良し^{にんぐみ}4人組でグループを作ろうとしました。その^{とき}時、ヨシコがどのグループにも^{はい}入っていない^きことに気づきました。

サナエたちは「^{こま}困っているみたいだけどどうする？ でも、^{じつ}実は、ヨシコが^{にがて}苦手なんだ」としばらくグループで^{はな}話していると、ヨシコは別のグループに、^{はい}入ることができました。

^{えんそくとうじつ}遠足当日、ヨシコは^{はい}入ったグループで^{たの}楽しそうにしていました。

サナエは、^{じぶん}自分たちが^{さべつ}差別をしてしまったのかと^{おも}思い、^{ふくざつ}複雑な^{きぶん}気分になりました。

さあ、^{うえ}上の^{はなし}話を^よ読んでどう^{おも}思いましたか。「^す好きな^{ひと}人で^{あつ}集まってグループを作るのは^{とうぜん}当然」なのか、「^{にがて}苦手だからと言って^い入れてあげないのは^{さべつ}差別」なのか、それとも・・・。

こういう^{もんだい}問題こそ、^{ともだち}友達と^{かんが}学び合って^{ふか}考えを^{ふか}深めてもらいたいです。

村越 新